

令和6年4月1日

令和6年度（2024年度） 学校教育目標

伊丹市立南中学校

1 校訓

敬愛 責任 自治



2 教育目標

未来を元気に

- 未来を元気に生き抜く力の育成
- 「みんなが生き、活かされる」元気な未来をつくる力の育成

3 めざす学校像

- (1) 充実と活力のある学校
(目的・行動力・挑戦・達成感・満足感)
- (2) みんなが生き、活かされる持続可能な学校
- (3) 家庭・地域と共に歩む学校

4 めざす生徒像

- (1) 南中生としての誇りを持ち、夢に向かって全力で挑み続ける生徒
- (2) 自ら学び、考え、判断し、行動できる生徒
- (3) 思いやりと感謝の心を持つ生徒
- (4) 何事も一生懸命に、最後までやり抜く生徒

5 めざす教師像

- (1) 生徒と共に汗を流し 生徒と共に感動できる教師
- (2) 授業で勝負する教師
- (3) 信頼され、学び続ける教師
- (4) 未来の創り手を育てるため、つながり合う教師
- (5) 生徒に夢を与えられる教師

6 研究目標

主体性や表現力を引き出すための授業づくり

「学校教育目標」達成に向けての実践

学校教育目標「未来を元気に ○未来を元気に生き抜く力の育成 ○『みんなが生き、活かされる』元気な未来をつくる力の育成」の具現化をめざす。中学校3年間は、心身ともに伸びゆく唯一無二の3年間である。生徒一人ひとりの3年間を一日一日大切に、将来に向かって自分らしく生きる力を身につけさせたい。

現在、私たちがいるのは時代の節目となるような大きな転換期である。予想外のことが次々と起き、今までの常識や価値観が揺さぶられている時代である。この大きな変化を生徒たちが前向きに受け止め、それぞれのよさを発揮しながら社会に参画・貢献し、持続可能な社会の創り手となっていくために必要な力を身につけられるよう教育活動を推進する。

教員同士が互いに知恵やアイデアを出して交流し、挑戦しながら、生徒の主体的な学びを促し、支えていくよう今後も教育活動を推進していく。

1 「南中生としての誇りを持ち、夢に向かって全力で挑み続ける生徒」の育成

- キャリア教育の推進
- 生徒会活動の充実（校則の見直し、仲間づくり、あいさつ運動、学習環境づくり）
- 兄弟学級の取り組み（応援合戦、合唱練習、メッセージ交換会）
- 地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施

2 「自ら学び考え判断し行動できる生徒」の育成

- 主体性や表現力を引き出すための授業づくり
 - ・主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善
 - ・授業における表現活動の設定
 - ・授業における「ねらい」および「まとめ・振り返り」の徹底
 - ・ICT教育の推進
 - ・小集団活動・協働学習の取り組み
 - ・授業力向上を目指した「表現力スキルアップ月間」の実施（教員研修）
- 「先生教えてクラブ」（放課後学習、長期休業中学習会）、
「学習タイム」の充実（AIドリルの活用）
- 表現活動の充実（スピーチコンテスト、ビブリオバトル 等）
- 「総合的な学習の時間」を中心とする探究的な学習の推進
- 朝読書と学校図書館の活用
- 安全教育の推進
- 体育科における「タイムトライアル」の実施

3 「思いやりと感謝の心を持つ心豊かな生徒」の育成

- Q-Uを活用した互いを高め合う学級づくり
- 「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の推進

○仲間と共に学び、協力、感動する学校行事
(修学旅行、校外学習、体育大会、文化祭)

4 家庭・地域と共に歩む学校

- 学校運営協議会・PTAとの連携
(行事、土曜学習、学校保健委員会)
- 地域活動への参加
- 学校だより、学年・学級通信の発行
- 学校ホームページにおける学校生活の紹介